第十八回農業戦略本部

令和2年10月26日

会議録		
場所	市役所	7階 701AB会議室
参加者	参加者	: 市長、農業委員会 会長、山形市農業協同組合 代表理事組合長、山形農業協同
		組合 代表理事組合長、女性農業者、やまがた農業支援センター 専務理事、山
		形大学農学部 教授、東北創生研究所 所長、東京青果 常務取締役(リモート
		による参加)
	事務局	: 農林部長、農政課長、農政課課長補佐、農政企画係長、営農改善係長、農産係長、
		就農・経営支援係長、6次産業推進係長
	オブザーバ	- : 山形市農協 経済部長、山形農協 営農経済部長、全農次長

○市長より

本日は、大変お忙しい中、第18回山形市農業戦略本部会議にご出席をいただきまして、誠にありがとうございます。新型コロナウィルス感染拡大の影響を受け、本部員の皆様も対応にご苦労なされていることと存じます。山形市では、国や県と連携を図りながら、農業分野においても積極的な対策を実施しているところであります。

さて、前回は、報告事項として、『新型コロナウイルス感染症に関する対応について』、『第6次山形市農業振興基本計画の進捗状況について』『人・農地プランの実質化の進捗状況について』の3つの事項についての報告がありました。決議事項としては、『中山間地域の戦略農産物について』をご決議いただき、討議事項としては、『園芸大規模団地の進捗状況と今後の課題について』をご議論いただいたところです。本日は、基調報告として、東京青果株式会社常務取締役戸塚幹夫氏による『コロナ禍での東京市場の動向について』をリモートにて報告いただきます。

報告事項として、『次年度に向けた補助事業(案)について』、『令和2年7月豪雨の災害復旧対策について』、『山形市農業戦略本部の先進地視察について』、『山形市農業産出額等調査研究について』の4つの事項があります。

討議事項としては、『戦略農産物と主要農作物の現状と課題について』をご議論いただきたいと考えております。

以上、どうぞよろしくお願いいたします。

1 議題

【報告事項】

『次年度に向けた補助事業(案)について』 『令和2年7月豪雨の災害復旧対策について』 『山形市農業戦略本部の先進地視察について』 『山形市農業産出額等調査研究について』

【計議事項】

『戦略農産物と主要農作物の現状と課題について』

【基調報告】

『コロナ禍での東京市場の動向について』

○戸塚常務取締役より、リモートにて報告があった。

【報告事項】

『次年度に向けた補助事業(案)について』

- ○農政課長より、資料に基づき説明があった。
- ○主な意見等
- ・桃せん孔細菌病対策への市の迅速な対応に感謝する。

『令和2年7月豪雨の災害復旧対策について』

○農政課長より、資料に基づき説明があった。

『山形市農業戦略本部の先進地視察について』

○農政課長より、資料に基づき説明があった。

『山形市農業産出額等調査研究について』

○農政課長より、資料に基づき説明があった。

【討議事項】

『戦略農産物と主要農作物の現状と課題について』

- ○農政課長より、資料に基づき説明があった。
- ○主な意見等
- ・両農協で運営するカントリーエレベーターの老朽化が進んでおり修繕が必要である。
- ・カントリーエレベーターの適正な利用計画を新たに考える必要がある。
- ・園芸大規模団地化により新規就農などの人材育成が進んでいる。
- ・天童市と寒河江市の両農協がラフランスを農協間で共同選果している例がある。
- ・園芸大規模団地における指導体制づくりの強化が必要と考える。

【討議事項】

・討議内容に配慮し、次回本部会議において引き続き討議する予定であります。